

平成 27 年第 4 回太良町議会  
(定例会第 3 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 25	1	川下 武則	<b>1. 有明海再生について</b> (1) 太良町独自の有明海再生についての取り組み、また、今後の計画は。 (2) 国・県に対しての要望、環境問題に対する取り組みや考え方は。	町 長
			<b>2. 漁港整備について</b> (1) 各漁港の船着き場などが傷んでいるが、特に道越港の入口等は巻止が外れているところもある。これらの修理はできないか。 (2) 各漁港内で浅くなって船の出入りがしづらくなっているが浚渫などできないか。	町 長
			<b>3. 有明海沿岸道路の計画について</b> 有明海沿岸道路は利便性を高める為には必要と思うが、その計画内容はどうなっているか。	町 長
			<b>4. 国道207号線道路拡張計画について</b> (1) 若者が定住して生活しやすいためにも通勤時間の短縮が必要と思うので、町内の区間で道路拡幅、または右折レーンの設置はできないか。 (2) 高齢化が進み、今や18歳から80歳以上の高齢者でも車の運転をされているため、是非、町内の207号線に片側2車線区間をつくれませんか。	町 長
8. 25	2	所賀 廣	<b>1. 学校給食センター建設計画の進捗状況と今後の計画と取り組みについて</b> 建設費、設計費の全面見直しで、白紙に戻った当計画であるが、今後どの様に考え、進めていくのか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.26	3	待永るい子	<p><b>1. 町内循環バスや乗り合いタクシー等の導入について</b></p> <p>高齢者及び交通弱者の移動手段、部活やスポーツ参加の為に子供達の移動手段として現在は祐徳バスと自家用車の利用のみだと思いますが、路線バスの場合だとバス停まで歩けない高齢者が増えているし、ある程度の年齢（80歳くらい）になると危険だからという理由で免許証を返納する人も増えてきました。多良・大浦間での部活の試合やスポーツ参加の為に、片道だけでも公共交通を利用出来たら助かるという声もあがっているようです。また、一人暮らしの高齢者が病院への交通手段としてタクシーしかなく、病院へ行く回数を減らしているのが現状であり生活に支障をきたしています。</p> <p>(1) 現在、太良町で実施している支援の状況について。  (2) 町内一円を循環するバスの運行はできないか。  (3) 乗り合いタクシーの導入はできないか。  (4) 循環バス・乗り合いタクシーを実施する為に国の補助金等を利用できないか。</p>	町 長
8.27	4	竹下 泰信	<p><b>1. 第4次太良町総合計画の取組みについて</b></p> <p>この計画は太良町の最上位計画として位置づけられ、まちづくりの方向性が示され、共通目標ともなっています。</p> <p>この中の基本計画は、平成24年度から27年度までの4年間を前期基本計画、平成28年度から31年度までの4年間を後期基本計画として、中間目標値及び目標値を定めています。計画の進捗状況や到達点を絶えず点検評価するマネジメントサイクルを充実させ、総合計画の進行管理システムを確立し、事務事業の評価を進め、継続的な業務改善を図って行くこととしています。</p> <p>また、行政内部の自己評価にとどまらず、町民参画と協働の指針のもと評価結果が検証される仕組みも研究することになっています。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.27	4	竹下 泰信	<p>そこで、基本目標1 活力がみなぎる魅力ある産業づくりの中の農林業の振興、水産業の振興、商工業の振興の3点について、具体的な取組み内容等を問う。</p> <p>(1) これまでの進捗状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 目標値の達成状況はどうか。</p> <p>(3) 町民参画の状況はどうか。</p> <p>(4) これまでの評価はどうしているのか。また、評価についての対応はどうするのか。</p>	町 長
8.27	5	田川 浩	<p><b>1. 地域活性化について</b></p> <p>本町でのお返しの品付きふるさと納税事業が本年9月より始まる予定だ。近隣の鹿島市や嬉野市でも本年度から本格的に参画し、全国的に見ても本年度から参画する自治体が急激に増加する傾向という。そうした競争力が問われる「ふるさと納税市場」での事業実施に向けての計画を問う。</p> <p>(1) 寄付金を受け付けるまでの具体的な流れはどうなっているのか。</p> <p>(2) お返しの品はどういった特産品（品物）で構成されているのか。</p> <p>(3) 現段階で実施に当たりどのような課題が想定され、その対策をどう考えているのか。</p>	町 長
			<p><b>2. 選挙について</b></p> <p>本年6月に選挙権年齢を「20歳」から「18歳」に引き下げる改正公職選挙法が成立し、来年6月19日以降におこなわれる選挙に適用されることとなった。そこで、今後行政としてどのように対応していくのかを問う。</p> <p>(1) 年々選挙の投票率が下がっていく現状の中で、新しく選挙権を得る18歳～19歳に対して投票を促すためにどのような対策を講じる予定なのか。</p> <p>(2) 町内の小中学校において今後選挙についてどのように啓蒙または教育していく予定なのか。</p>	町 長 教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.27	6	末次 利男	<b>1. まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の進捗状況について</b> (1) 策定委員会の人選と期間について (2) 地方創生総合戦略の考え方について (3) 施策に関する基本的方向性について (4) 計画の素案から実施の流れについて	町 長